

## 生駒市緑の基本計画（改定案）に対する意見の概要と市の考え方

意見に対する考え方は以下のとおりとし、各取組の実施の際に参考とします。

	番号	パブコメ時		パブコメ後		意見の概要	意見に対する市の考え方	修正箇所	修正内容
		頁	章	頁	章				
計画書	1	46	2	46	2	平成16年に策定された「緑の基本計画」の「将来像図」には、緑の拠点として寺社林や生涯学習施設、市民農園などがあげられていましたが、今回の計画の「緑の将来像図」では、緑の拠点としては公園だけになっているように見えます。	ご意見を踏まえ、追記します。	計画書46ページ	平成16年に策定された緑の基本計画の「将来像図」で示されている緑の拠点を反映して追記します。
	2	46	2	46	2	46ページ緑の将来像図の文字や図形などの記載があります。地図として小さくて読みづらいと思います。	ご意見を踏まえ、記載を見直します。	計画書46ページ	用紙をA3に変更
	3	-	-	65, 83	3, 4	生駒市内には多くの緑があり、緑豊かな街だと思いません。全国的にも街路樹が枯れて倒れる事例や落ち葉の問題が見受けられますが、生駒市では、今後どのようにお考えでしょうか？	計画書65ページ「3章 具体的取組」の取組(2)-①「街路樹等の道路の緑を確保し、健全な状態に維持する」に記載のとおり、「街路樹の育成と通行の安全確保を目指し、適切な維持管理に努めるとともに、実態と課題を整理して、適正化に向けた『街路樹管理計画』を策定した上で、地域の実情やニーズに応じた更新等を計画に取り組みます。 なお、83ページ「4章 重点施策」の1-④「街路樹の適切な維持管理」にも同様の記載をしています。	原案のとおりとします。	-
	4	-	-	63, 64, 86	3, 4	生駒市の公園は木が少ないように思います。木があれば木陰ができて、夏に休憩できます。緑に関する計画を策定されるのであれば、その点についても記載いただきたい。	計画書63ページ「3章 具体的取組」の取組(1)-①「地域の特性やニーズに応じた公園の再整備」及び64ページ取組(1)-②「公園の質の向上と維持管理の効率化」に記載のとおり、緑陰をつくる高木の維持管理等、安全・安心に利用できる公園づくりに取り組みます。 なお、86ページ「4章 重点施策」の「関連する具体的取組」にも同様の記載をしています。	原案のとおりとします。	-
	5	57~80	3	57~79	3	具体的取組のSDGs17の目標のロゴが小さく、どれがどの目標なのか読み取れない。	ご意見を踏まえ、記載を見直します。	計画書58~61, 63~73, 75, 76, 78ページ	具体的取組SDGs17の目標のロゴを大きさを変更

## 生駒市緑の基本計画（改定案）に対する3月定例会時の意見の概要と市の考え方

意見に対する考え方は以下のとおりとし、各取組の実施の際に参考とします。

	番号	パブコメ時		パブコメ後		意見の概要	意見に対する市の考え方	修正箇所	修正内容
		頁	章	頁	章				
概要版	1	2	-	2	-	「緑の課題と改定の視点」に記載されている「基本方針1へ」等について、計画書の該当ページを記載することで、読みやすくなるのではないかと。	ご意見を踏まえ、追記します。	概要版2ページ	「基本方針1へ」等の右に計画書の該当ページを記載
計画書	1	21	1	21	1	「森林面積の割合と内訳」に現状しか記載がない。年度ごとの数値を示す必要があるのではないかと。	当該箇所の出典となります「生駒市森林整備に係る取組方針（令和6年3月）」の策定時に調査したもので、他年度の数値は把握しておりません。	原案のとおりとします。	-
	2	43	1	43	1	「改定の視点」に記載されている、「基本方針1へ」等について、計画書の該当ページを記載することで、読みやすくなるのではないかと。	ご意見を踏まえ、追記します。	計画書43ページ	「基本方針1へ」等の右に計画書の該当ページを記載
	3	47	2	47	2	「緑をまもる」「緑をはぐくむ」「緑をいかす」に基本方針の番号を振った方が読みやすくなるのではないかと。	ご意見を踏まえ、追記します。	計画書47ページ	「緑をまもる」「緑をはぐくむ」「緑をいかす」の左に該当する基本方針の番号を記載 「協創による取組を生み出し、拡げる」の左に「推進方針」と記載
	4	48	2	48	2	基本方針に番号が振られていない。	ご意見を踏まえ、追記します。	計画書48ページ	基本方針に該当する番号の記載
	5	77	3	76	3	「花と緑の景観まちづくりコンテスト」は、18年間の長い期間にわたり開催されており、今後のあり方について検討する必要があるのではないかと考える。	「花と緑の景観まちづくりコンテスト」は、市民等の緑化に対する意識の醸成などを図るために長年取り組んできた事業ではありますが、今後継続するかも含めた、あり方の検討を進めていきます。	計画書76ページ	「コンテストの開催」の記載を削除 「花や緑に関する各種表彰への推薦、活動に関わる取材や情報発信等、活動の顕彰を継続して行うほか、市民や事業者等の緑化に対する意識の醸成並びに活動意欲の維持を図るための施策を検討します。」と記載
	6	97	5	96	5	地域幸福度指標を使用すると記載しているが、市民実感度調査は毎年調査するので進捗状況を把握しやすいと考えるがいかがか。	地域幸福度指標および市民実感度調査を活用し、進捗状況を把握します。	計画書96ページ	「市民実感度調査」を追記 「市民実感度調査および地域幸福度指標の活用等により潜在的なニーズや個人の主観的な課題を定量的に把握します。」と記載
	7	-	-	-	-	「生かす」と記載しているが、「生かす」と「活かす」の正式な漢字の使い方を調べていただきたい。	漢字の使用については、「常用漢字表（平成22年11月30日 内閣告示第2号）」の本表に示されており、公用文では「生かす」と表記するのが原則となっています。ただし、広く一般に向けた「緑の基本計画」では、読み手が違和感を抱かないよう配慮し、分かりやすくより親しみやすい、ひらがなで「いかす」と表記するのが適切と考えます。	概要版及び計画書	「生かす」を「いかす」に変更
	8	-	-	-	-	Well-being等のあまり定着していないと思われる用語については、注釈が必要ではないかと。	ご意見を踏まえ、追記します。	計画書6, 10, 58, 59, 83ページ	水源涵養、Well-being、バッファゾーン、CSR活動、ICTについて注釈を記載
	9	-	-	-	-	濃い網掛けに黒文字は見にくいと、見やすいように文字を白抜きにするなど検討いただきたい。	ご意見を踏まえ、記載を見直します。	概要版1, 3ページ、 計画書4, 5, 36, 49~52ページ	見やすくするため、文字の色を変更

※その他、誤字等の軽微な修正を行っております。